

2021年6月8日

各位

株式会社 埼玉りそな銀行

「埼玉りそなSDGs私募債～埼玉150周年記念ファンド～」の取扱開始について

りそなグループの埼玉りそな銀行(社長 福岡 聡)は、誕生から150周年を迎える埼玉県を寄附先とする「埼玉りそなSDGs私募債*～埼玉150周年記念ファンド～」の取り扱いを本日より開始します。

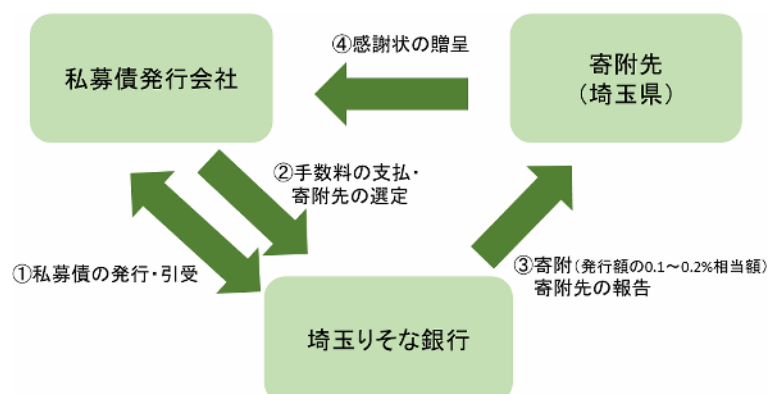
※2020年6月から提供している「埼玉りそなSDGs私募債～新型コロナ医療支援ファンド～」は本商品に引き継ぎます。

- **埼玉県150周年を盛り上げるとともに、日本一暮らしやすい埼玉の実現に貢献します**
当社は創業以来「埼玉県の皆さまに信頼され、地元埼玉とともに発展する銀行」を目指しています。本商品の取り扱いを通じて、誕生から150周年を迎える埼玉県を皆さまとともに盛り上げ、地域・お客様の暮らしや事業の将来にわたる身近で頼りがいのあるパートナーとして、明るい地域社会の実現に努めます。
- **埼玉県のSDGs重点施策である「環境」「子育て」「産業育成」分野へ寄附先を拡充します**
従来から実施しているコロナ禍における「医療支援」に加えて、埼玉県のSDGs重点施策である「環境」「子育て」「産業育成」への寄附を通じて、埼玉県の発展および持続可能な地域社会づくりに貢献したいというお客様のニーズにお応えします。

【商品概要】

名 称	埼玉りそなSDGs私募債～埼玉150周年記念ファンド～
資 金 使 途	運転資金または設備資金
発 行 金 額	50百万円以上
発 行 期 間	2年以上(信用保証協会保証付きの場合は2年～7年)
取 扱 総 額	150億円
取 扱 期 間	2022年3月31日発行分まで (発行額が上限の150億円に達した時点で取り扱いを終了します)
対象のお客さま	当社の私募債適債基準を満たすお客さま
寄 附 先	埼玉県 ※私募債発行企業が以下の4つのテーマから選択 ① 埼玉の豊かな水と緑を守り育む ② 未来を創る人材への投資 ③ 企業のスタートアップ支援等を通じた地域経済の活性化 ④ 医療支援(「新型コロナウイルス感染症対策推進基金」)
寄 附 金	私募債発行金額の0.1～0.2%相当額 (昨今の状況を鑑み、上記④の寄附率のみ0.2%といたします)
寄 附 者	埼玉りそな銀行(私募債発行会社の寄附金控除対象等には該当しません)

【商品の仕組み】



以上

< 埼玉県 寄附先について >

埼玉県の以下4つのテーマからお選びいただけます。

※寄附金は、県の一般財源や基金を通じて、以下の事業に活用されます



埼玉県マスコット「さいたまっち」「コバトン」

①埼玉の豊かな水と緑を守り育む

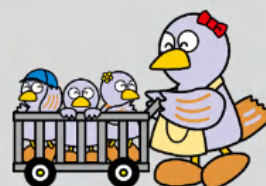
埼玉の豊かな自然をいつまでも守り育むため、身近な緑の保全・創出、河川の再生事業等、自然環境保護の支援活動等に活用させていただきます。



写真提供：埼玉県 ～川の国埼玉～

②未来を創る人材への投資

次代を担う子ども及び若者の学びや夢の実現のため、教育環境の整備や学習機会の提供活動等に活用させていただきます。



埼玉県マスコット「コバトン」

③企業のスタートアップ支援等を通じた地域経済の活性化

地域経済の活性化を実現するため、渋沢栄一翁の起業家精神を受け継ぐ企業や起業家の、支援・育成活動等に活用させていただきます。



埼玉県マスコット「コバトン」

④医療従事者向け支援

埼玉県「新型コロナウイルス感染症対策推進基金」への寄附を通じ、医療現場の最前線で新型コロナウイルス対策に尽力されている医療従事者の皆様への活動支援等に活用させていただきます。



埼玉県マスコット「コバトン」